

2025年6月2日

各位

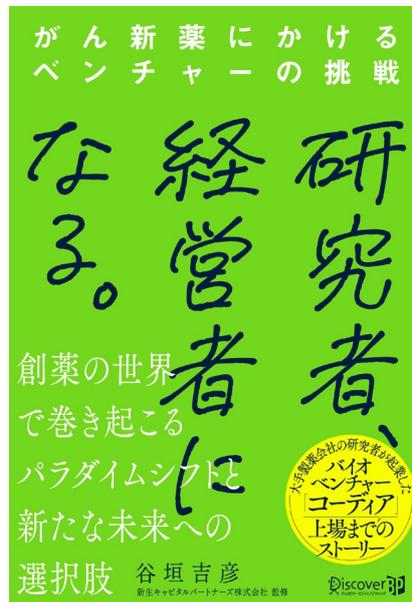
Chordia Therapeutics 株式会社

<https://www.chorditherapeutics.com>**「研究者、経営者になる。がん新薬にかけるベンチャーの挑戦」****三宅のこれまでの軌跡が出版**

Chordia Therapeutics 株式会社（本社：神奈川県藤沢市、代表取締役：三宅洋）は、「研究者、経営者になる。がん新薬にかけるベンチャーの挑戦」の出版についてお知らせいたします。

本書は、当社の代表である三宅が、国内大手製薬企業でのキャリアから一転、組織再編を機に自らの創薬ベンチャーを立ち上げるまでの決断と、その後の挑戦の日々を、インタビューを基に作られたストーリーです。また、日本におけるバイオベンチャーの将来性や可能性についても伝えています。

当社をより深く知っていただくためのきっかけの一つに成りうる書籍としてご紹介申し上げます。



<書籍概要>

題名	研究者、経営者になる。がん新薬にかけるベンチャーの挑戦
著者	谷垣吉彦氏
監修	新生キャピタルパートナーズ株式会社
出版	株式会社ディスカヴァー・トゥエンティワン
お求め方法	Amazonにて先行発売中

Chordia Therapeutics 株式会社について

当社は、臨床開発品を擁するがん領域専門の研究開発型バイオベンチャーとして、神奈川県藤沢市を本社として活動しています。私たちのリードパイプラインである CLK 阻害薬 rogocekib (CTX-712) は、米国での第 1/2 相試験を進行中です。rogocekib は、がんの脆弱性をターゲットにしており、有望な治療薬としての可能性が期待されています。また、当社は、リードパイプラインの rogocekib、MALT1 阻害薬 CTX-177 に加え、CDK12 阻害薬 CTX-439、GCN2 阻害薬など、複数のパイプラインの研究開発に取り組んでいます。

詳細は、当社ウェブサイト (<https://www.chorditherapeutics.com/>) をご覧ください。

本リリースに関するお問い合わせ先

Chordia Therapeutics 株式会社

IR 担当 吉良

ir@chorditherapeutics.com